

近畿中国森林管理局

箕面森林環境保全ふれあいセンター・こだま通信

箕面森林環境保全ふれあいセンターが平成16年4月1日から活動を開始しています。センターでは、主に京都、大阪の都市周辺の国有林野をフィールドとして、NPO、ボランティア、地域住民等による自主的な森林づくり、里山の整備、自然再生活動、森林環境教育などへの技術指導等の支援に取り組んでいます。

森林ボランティアリーダー養成スクールの閉講

森林ボランティアリーダーの養成を目的としたスクールが10月16日に閉講しました。

指導普及課長からスクール生(35名)に修了証が授与され、森林ボランティアリーダーの卵たちが、巣立っていきました。

スクール生からは、印象に残った講座として「間伐(24名、複数回答で以下同じ)」、「樹木の識別(19名)」、「森林地図の見方(19名)」などが挙げられ、本スクールに参加して良かったとの意見が多くきかれました。

今後は本スクール生による情報交換等のための「グループ」をつくることとしています。



森林環境教育

日頃から森林に親しむ機会の少ない不登校児童・生徒(4名)を対象とした間伐体験、ネイチャーゲーム、木工クラフトを10月22日(金)に「遊々の森きらきら(箕面国有林)」で実施しました。

児童・生徒からは、「間伐作業はとても大変だったけど、楽しかった。」、「機会があれば、また、挑戦してみたい。」などの感想が聞かれ、これらの体験を通じ、森林を守り育てることの大切さなどを感じてくれたようでした。

琵琶湖岸の伊崎国有林(滋賀県近江八幡市)では、カワウの営巣により樹木が枯死するなど森林への多大な影響が生じています。このため、10月5日、第1回ワーキンググループの会合(学識経験者と国有林関係者によるもの)を開催し、今後の対応策などについて検討を行いました。

カワウ
ワーキンググループの会合

箕面森林環境保全ふれあいセンター

TEL:075-414-9049/FAX:075-414-9029

URL:<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp>

〒603-8054 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル 京都農林水産総合庁舎1F



国民の森林・国有林